

東シナ海ブロック水産業情報

No. 133(2026年4月～6月)

その他(水産利用加工、水産経済関係、災害等)

山口県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県
		○玄海 【情報発信】 ・沿岸域(5地点)の水温・塩分情報の発信。 ・漁海況情報、漁場環境情報、赤潮、貝毒PL情報等をHP及びFAXで発信。 【赤潮情報】 ○<i>Karenia mikimotoi</i> (以下「カレニア」) ・5月11日に伊万里湾阿漕、波多津にてカレニアが初認(2026年度)された(最高細胞数:10 cells/mL)。 ・5月21日に波多津漁港内にてカレニアによる着色を確認した(最高細胞数:15,780 cells/mL)。 ・5月22日～5月28日に伊万里湾全域の複数個所で、カレニアによる局所的な着色を確認した(細胞数2～3,360 cells/mL)。 ・6月1日以降、細胞数は減少したものの、6月22日までは巻貝類を対象とした警戒基準となる細胞数(50cells/mL以上)で推移した(最高細胞数:796 cells/mL)。 ・6月25日以降は、伊万里湾全域で細胞数0～2cells/mLとなり、カレニアによる赤潮は終息したものと判断された。なお、今回の当該種を原因とする赤潮による漁業被害は確認されなかった。 ○<i>Chattonella</i> 属(以下「シャットネラ」) ・6月18日に伊万里湾全域でシャットネラが初認(2026年度)された(最高細胞数:2cells/mL)。 ・6月22日に魚類を対象した注意基準となる細胞数(10cells/mL以上)を確認した(最高細胞数:58cells/mL)。 ・6月25日～6月29日に魚類を対象した警戒基準となる細胞数(100cells/mL以上)で推移した(最高細胞数:952cells/mL)。 ・6月29日時点で当該種による漁業被害は確認されていない。 【貝毒情報】 発生は確認されなかった。		

鹿児島県	宮崎県	大分県	沖縄県
		4月～6月の赤潮発生状況は、以下の4件であった。 ユートレプティエラ属 (入津湾)が計1件 漁業被害なし ノクテルカ・シンチランス (猪串湾)が計1件 漁業被害なし アレキサンドリウム属 (入津湾)が計1件 漁業被害なし プロロセントラム・トリエステーナム (佐伯湾)が計1件 漁業被害なし	